

2016年12月17日(土)

防衛省+新宿区内の戦争遺跡ツアーへのお誘い

かつて陸軍省・大本営陸軍部があった市ヶ谷には、2007年に「省」に昇格した防衛省の建物が並んでいます。この防衛省、実は、もちろん一部の建物ですが一般に公開していること、案外知られていません。その市ヶ谷台記念館はアジア太平洋戦争のあと、極東国際軍事裁判（東京裁判）の開かれた法廷や、自決した三島由紀夫が演説をしたテラスや東部方面総監を人質に立てこもった当時の部屋の扉につけられた刀の跡・・・など生々しい歴史の現場が保存されたり、再現されたりしています。



公判中の法廷内

そこから徒歩あるいは電車で移動して、2020年の東京オリンピックに向けて取り壊され、大きく姿を変えようとしている国立競技場跡地まで今回は足を伸ばします。「出陣学徒壮行碑」もすぐ近くです。自衛隊の軍隊としての海外派遣さえ現実となった今、あらためて戦争と平和について考えながら、ゆっくり歩いてみませんか？

★期日 2017年2月7日(火) 朝 8:15 集合 ~ 午後 3 時半ごろ解散予定

<少し早い集合ですが、防衛省見学は時間が決められているので、御了解ください>

集合 → JR 市ヶ谷駅 改札口 (JR市ヶ谷駅は改札は 1ヶ所です)

解散 → 明治神宮外苑付近 (JR 千駄ヶ谷駅 or 地下鉄都営大江戸線国立競技場駅)

★予定コース

市ヶ谷駅 → 亀岡八幡宮 → 防衛省見学 (防衛省内の担当者による説明)

(昼 食) → 信濃町・慶応義塾大学病院 → 千駄ヶ谷・明治天皇葬場殿址
→ 聖徳記念絵画館 → 出陣学徒壮行碑など。

(*余裕があれば、東海道四谷怪談・お岩稲荷と服部半蔵のお寺にも寄ります)

★費用 500円 (資料代)

*この他に、聖徳記念絵画館入場に施設維持協力金として 500円必要。

<注意>

- 1 防衛省入構には、顔写真つきの身分証明書が必要です。運転免許証 or パスポート or 写真付住基カードなどを当日ご持参ください。忘れると入れません。
- 2 歩きやすい服装と靴でおいでください。荷物をどこかに預けるようなところはありませんから、重たい荷物は持ってこない方がいいかと思います。
- 3 防衛省内は、一部を除いて撮影は自由ですから、カメラは OK です。

★申込締切 2017/1/13 (金) 防衛省入構の事前申請に必要な項目なので

「氏名・生年月日・年齢・職業」をご連絡ください。

(人数による事前申請の期限が設定されているので、締め切りは厳守願います)

★申込先 竹内 良男 電話 090-2166-8611

アドレス qq2g2vdd@vanilla.ocn.ne.jp